

太平洋フェリーで繋ぐ、震災記録のリレー展示

仙台港 : 12月20日 ~ 1月20日

名古屋港 : 1月25日 ~ 2月24日

苫小牧港 : 3月1日 ~ 3月31日

復興へ向けて

東日本大震災記録パネル展

期間：平成25年1月25日 ~ 平成25年2月24日

場所：名古屋港フェリーターミナルビル2F

主催：国土交通省 東北地方整備局 塩釜港湾・空港整備事務所

中部地方整備局 名古屋港湾事務所

協力：太平洋フェリー(株)、名古屋港埠頭(株)

平成23年3月11日14時46分、東北地方太平洋沖を震源とするM9の大地震と、これにより発生した大津波により、無数の悲劇と未曾有の被害が発生しました。この様な大災害は、二度と起こって欲しくない強く願います。

しかし、この様な大災害は繰り返し発生しており、被害を少なくするには、今回の教訓を忘れず、しっかりと備えることが大切なことと考えます。

地震・津波直後の状況から、復旧・復興の取り組みをパネルにして用意しましたので、どうぞご覧下さい。



震災直後の東北各地の様子や、復旧・復興に向けた取り組み、松島湾の海域環境再生への取り組みなどのパネル、全30枚を展示しています。

● 中部地方整備局 名古屋港湾事務所のプレス発表資料はコチラ
<http://www.nagoya.pa.cbr.mlit.go.jp/topics/130123/130123pdf.pdf>

